|  |
| --- |
| 条件整備研究部 |

部長　岩崎　隆（飯能・飯能第一中）

１研究主題

学校と地域の連携・協働による「チーム学校」の実現

２研究の主旨

学校には、これまでにも新たな課題に応じて、司書教諭、栄養教諭等の新しい職が導入されてきた。近年は、ますます複雑化・多様化する教育課題に対応するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、部活動指導員等の教員以外の専門スタッフが導入されている。そのため、これからは教職員間のより一層の組織的対応を強化することはもちろん、すべてを教職員が担う自己完結型の運営を廃し、これら専門スタッフとの協働を推し進め、学校内の多様な人材がそれぞれの専門性を生かして能力を発揮するチームとしての学校を実現していくことが求められる。

また、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)等を活用するなど、チームとしての学校と地域の連携体制を整備していくことで、地域とともにある学校づくりを推進し、社会総がかりで教育を進めていくことも求められる。その結果として、教員が担うべき業務の精選明確化などを図り、新たに導入されたスクールサポートスタッフ等を活用し、教員の働き方改革につなげていくことも必要である。

こうした「チーム学校」の実現のため、校長は、これまでの教職員の管理を主とするマネジメントから脱却し、多様な人材を含めた学校組織全体での効果的な運営のためのマネジメントを進めていく必要がある。

３　研究の視点

　①教職員や多様な人材の専門性を活用し、組織力を高める学校経営の在り方

②チームとしての学校と地域の連携・協働体制の在り方

③「チーム学校」の実現と教員の働き方改革の在り方

４　研究の組織

（１）役員等

・部長　岩崎　隆（飯能・飯能第一中）

・副部長　小高　剛（戸田・美笹中）

・庶務会計　小林　正明（坂戸・浅羽野中）

（２）部員数（３７名）

・南部　１１名　・西部１３名

・北部　５名　・東部　８名

５　研究活動

○埼玉県中学校長会全体研究協議会

・期日　令和５年１月３１日（火）

・会場　埼玉会館

・研究の視点

「教職員や多様な人材の専門性を活用し、組織力を高める学校経営の在り方」

提案者　塩﨑　陽子（久喜・久喜南中）

司会者　佐藤　勝俊（八潮・八潮中）

記録者　木野内　英雄（越谷・平方中）

６　今後の役員等の分担

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | ５ | ６ | ７ | 順序（H１８～） |
| 部長 | 南 | 東 | 北 | 東→北→西→南 |
| 副部長 | 東 | 北 | 西 | 東→北→西→南 |
| 庶務会計 | 南 | 東 | 北 | 東→北→西→南 |
| 発表（県） | 西 | 北 | 南 | 西→北→南→東 |
| 司会（県） | 南 | 西 | 北 | 西→北→東→南 |
| 記録 | 北 | 西 | 南 | 東→北→西→南 |

◇副部長の地区が次年度の部長

◇令和４年度関東甲信越地区大会（埼玉会場）　上尾・上平中が発表◇令和５年度関東甲信越地区大会（山梨大会）発表者　稲葉　正（狭山・柏原中）　、司会者　上野　雅祥（草加・両新田中）